

自然科学研究機構基礎生物学研究所「メダカ」バイオリソース
運営委員会（平成28年度）議事要旨

日 時：平成28年10月6日（木）13時30分～16時10分

場 所：基礎生物学研究所 1階 会議室

委員：山下[委員長]（北海道大学）、酒泉（新潟大学）、日比（名古屋大学）、谷口（杏林大学）、三谷（東京大学）、成瀬[副委員長]（基生研）、高田（基生研）、井口（基生研）、藤森（基生研）、東島（基生研）、長濱（愛媛大学）、亀井（基生研）、丸山（放射線医学総合研究所）、仁科（東京医科歯科大学）、山崎（遺伝研）、木下（京都大学）

オブザーバー：田中（名古屋大学）

陪席者：松田（宇都宮大学）、橋口（宮崎大学）、佐藤（新潟大学）、竹花（基生研）、金子（基生研）、笹土（AMED）、桑名（AMED）、押谷（岡崎統合事務センター）、桑原（岡崎統合事務センター）、嶋田（岡崎統合事務センター）

（報告事項）

1 第3期NBRP平成28年度活動報告について

（1）基礎生物学研究所（中核機関）

成瀬副委員長から、資料1に基づき、平成28年度の活動内容について報告があった。

（2）新潟大学（サブ機関）

酒泉委員から、資料2に基づき、平成28年度の活動内容について報告があった。

（審議事項）

1 第4期の活動計画について

成瀬副委員長から、資料3に基づき、平成29年度以降の第4期の活動計画（国際学会でブースを設置しての広報等の国際的な広報活動、国際基準に準拠した検疫証明書の整備、若手研究者中心の運営委員会の組織化、平成30年度に新潟大学が分担機関から外れることに伴い第4期始めから新たな分担機関を配置すること及びその機関として宇都宮大学を候補とすること等）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、成瀬副委員長から、第4期の事業計画書を作成する必要がある旨の説明があった。その際に宇都宮大学が分担機関として参画することについては、新潟大学の業務を継承しかつ、第4期の新たな事業計画を実施する上で他の機関にはない特異性を説明する必要がある等の意見があり、ワーキンググループを組織して案を作成することとなった。

以 上